

[岡谷商工会議所 平成30年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業等での支援内容	支援関与・実施状況
I. 経営発達支援事業の内容			
I-1: 地域の経済動向調査に関すること			
(1)	「小規模企業振興委員連絡会議」での課題抽出		情報交換・委員への聴き取り: 2回/16件抽出
(2)	「市内製造業景気動向調査」分析結果提供/課題抽出		岡谷市共同: 200件調査/課題回答: 計163件
(3)	個人青色申告者対象: 地域業界動向ヒアリング調査		各種税務指導会等実施時調査: 39件
(4)	関東経済産業局管内景気動向まとめ情報提供	* 毎月会報掲載	LOBO調査結果の会報掲載: 12回
I-2: 経営状況の分析に関すること			
(1)	経営分析対象者の掘り起し	経営状況の分析に関すること: 専門家・外部支援機関との連携	経営分析関与97件
(2)	経営分析手法と項目(着手促進ツール作成利用)	* 巡回窓口相談対応時、補助制度利用者支援	専門家派遣等併用
(3)	小規模事業者持続化補助金等補助金支援の活用		19先支援
(4)	専門家・外部支援機関との連携	経営状況の分析に関すること: 専門家・外部支援機関との連携	専門家派遣等併用37件
(5)	情報の共有	経営支援基幹システムの導入と運用	組織内情報共有・蓄積
I-3: 事業計画策定支援に関すること			
(1)	「経営計画作成支援セミナー」開催		補助制度申請者支援15先
(2)	認定支援機関対応	事業計画策定支援に関すること: 小規模事業者の専門的課題解決の支援強化	事業計画策定関与84件、専門家派遣等併用
(3)	外部支援機関連携+個別相談会	* 毎月定期実施	よろず支援拠点連携ビジネスサポート相談会
(4)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用促進支援		周知強化
(5)	融資斡旋相談先・需要開拓展示会出展対象者目的推進支援	「feelNIPPON・諏訪圏工業メッセ出展への展示会支援」	周知強化、各種商談会出展支援計6件
(6)	売込逆商談会出展対象者の事業計画策定支援	* 中南信エリア自慢の逸品発掘 売込逆商談会出展支援	商談会参加1件
(7)	創業スクール・創業相談会による創業支援実施	* 諏訪地域創業スクールの広域共同開催	特定創業支援相談等5件、創業資金計画等3件
(8)	「経営計画つくるくん」等支援ツール活用による支援	経営支援基幹システムの活用	事業計画作成支援
I-4: 事業計画策定後の実施支援に関すること			
(1)	定期巡回訪問	事業計画策定後の実施支援に関すること:	専門家派遣等併用、84件実施支援
(2)	専門家派遣	: 専門的課題解決への専門家派遣と情報共有による支援体制の整備	専門家派遣等併用、33先派遣
(3)	日本公庫「経営発達支援融資制度」利用者フォローアップ		日本公庫連携強化
(4)	専門家交流・「計画事例気づき講座」実施	* 専門家派遣制度の併用	専門家派遣等併用、工業ネットワーク事業連絡会議
(5)	創業者定期巡回相談	* 広域専門指導員と共同による支援	専門家派遣等併用、特定創業支援相談等8件
(6)	計画見直し・開廃業対応	* 長野県事業承継ネットワークへの参画と連携	事業引継ぎ支援センター等連携強化
I-5: 需要動向調査に関すること			
(1)	地域主要製造業の需要動向調査	* 市場情報評価ナビシステムの導入と情報活用	情報提供および事業者の活用に関する利便性向上
(2)	消費者による地域ニーズ調査	* 商業イベント2回開催時来場者対象調査	地域教育機関との連携による2調査、事業者等22件提供
(3)	事業計画策定支援先へのヒアリング・検討材料提供	* 個社へのマーケティング評価に関する情報提供	専門家派遣制度活用・広域専門指導員との共同支援
(4)	国内需要動向情報定期発信	* 市場情報評価ナビシステムの導入と情報提供	情報の分析に関する支援
I-6: 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること			
(1)	工業系展示会等の出展支援	工業展示商談会等への出展等による販路開拓支援	諏訪圏工業メッセ等出展支援2件(商談3件)
(2)	食品加工製造業の販路開拓支援	岡谷味噌ブランド事業 展示会出展: 事業PR	展示会出展支援4件(商談15件)
(3)	「売込逆商談会」出展支援		松本商工会議所共催: 1件出展支援
(4)	会報等による事業者紹介情報発信等広報		会報等による事業紹介の掲載12
(5)	ホームページ情報発信		関連事業の当所HP掲載4

[岡谷商工会議所 平成30年度経営発達支援計画事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)実施状況報告表]

項目	事業概要	伴走型小規模事業者支援推進事業での支援内容	支援関与・実施状況
Ⅱ. 地域経済の活性化に資する取り組み			
Ⅱ-1. 地域資源活用			
(1)	各事業関係団体等協議・HP発信、専門家指導	岡谷味噌ブランド事業 展示会出展	岡谷味噌ブランド事業
Ⅱ-2. 市街地賑わい創出			
(2)	まちゼミ開催	岡谷版「まちゼミ」の実施と検証	1回22店参画、約300人参加
Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑実施のための支援力向上			
Ⅲ-1: 他支援機関連携による支援ノウハウ等情報交換			
(1)	広域所長・広域専門指導員連絡会議		地域連携強化、年4回
(2)	「経営安定特別相談室」広域連携対応		窓口対応(通年)、地域合同セミナー他
(3)	日本公庫との連携による「1日公庫」開催		夏期・年末2回実施
(4)	中信ブロック経営指導員等連絡会議研究会参加		ブロック内連携強化、年3回実施
(5)	「信州ビジネスサポートプラットフォーム連絡会議」出席		参画諸機関連携強化、年2回開催時参加
Ⅲ-2: 資質向上関連			
(1)	長野県商工会議所連合会等主催研修事業参加		県連・松本商工会議所等主催
(2)	日商・中小機構等主催研修会参加		日商・中小機構・長期研修等
(3)	所内勉強会の実施		日本公庫等連携、職員ミーティング等
(4)	支援ノウハウの共有と見える化		広域専門指導員・専門家支援時OJT等
Ⅲ-3. 事業の評価及び見直しのための仕組みに関すること			
(1)	外部有識者による事業評価会議		県地方振興局商工観光課長、市商業観光・工業振興各課長、専門家
(2)	(1)の結果に関する正副会頭会報告		上記Ⅲ-(1)実施後
(3)	(1)(2)の結果に関する常議員会報告		上記Ⅲ-(1)(2)実施後

<Ⅲ-3. (1)外部有識者による事業評価会議(令和元年5月10日実施)における評価・指摘コメント>

\* 外部有識者＝長野県諏訪地方振興局商工観光課長・岡谷市商業観光課長・岡谷市工業振興課長・専門家(中小企業診断士)

- ・長野県事業承継ネットワーク事業において、ブロックコーディネーターが設置されたが、その活用と一層の連携強化を図って事業承継に取り組んでほしい。
- ・販路開拓支援について、県にも補助事業があり、小規模事業者枠が設定されているので、活用促進につながるよう支援を行ってほしい。
- ・街の賑わい創出について、既存事業者への支援とともに新規開業者への支援もより重要となるので、新規開業者への継続的支援に取り組む必要がある。
- ・核となる事業者の存在が街の賑わい創出や中心市街地活性化につながっている事例が多く、まちゼミと空き店舗見学会の取り組みは効果があると思う。
- ・事業承継、街の賑わい創出の推進にあたっては、移住者が既存事業者の後継者となるよう事業承継と創業のマッチング支援が有効と考えられる。
- ・各行政機関との情報共有や相互の情報提供を活発に行って、事業者支援や地域振興事業を円滑に取り組めるような仕組みを構築することを考えてほしい。
- ・事業者が長期にわたり安定して事業を行えるように情報交換を行い地域産業の活性化のために各行政機関との連携の一層の強化が必要である。
- ・市域の商圈拡大している現状を捉えて、地域の活性化を図る取り組みを連携して行う必要がある。
- ・事業者の支援ニーズを把握して、専門家や各機関と連携を強化しながら、常に支援の在り方を見直しながら取り組む必要がある。
- ・公開されているデータの情報と事業者の実情を専門家の分析や各機関の情報から検証して、実態に即した情報を把握する必要がある。
- ・新たに岡谷市に新任された「地域おこし応援隊」とも連携を図り、地域資源を活用した地域振興も方法として有効と考えられる。
- ・地域の特色となる産業や事業者が持続的に発展できるよう専門家、関係機関、専門支援機関等と連携してそれぞれの案件を伴走的に深掘りして対応していく必要がある。